

コンタック総合研究所による
花粉症から取り戻したいものに関する意識調査

2009年 1月

実施： グラクソ・スミスクライン株式会社

【調査概要】

1.調査目的

花粉症を持つ人が、花粉症により通常の生活から失うものや取り戻したいものを明らかにする

1.調査対象

全国、20歳～39歳の、男女411名(有効回答数)

1.調査方法

インターネットモニターから、これまでに春に花粉症になったことがある有職者のサンプルを抽出し、インターネット上で調査を実施

1.調査期間

2008年12月24日～12月25日

1.標本構成(有効回答411名)

(性別)

	N
1 男性	205
2 女性	206
全体	411

(年齢)

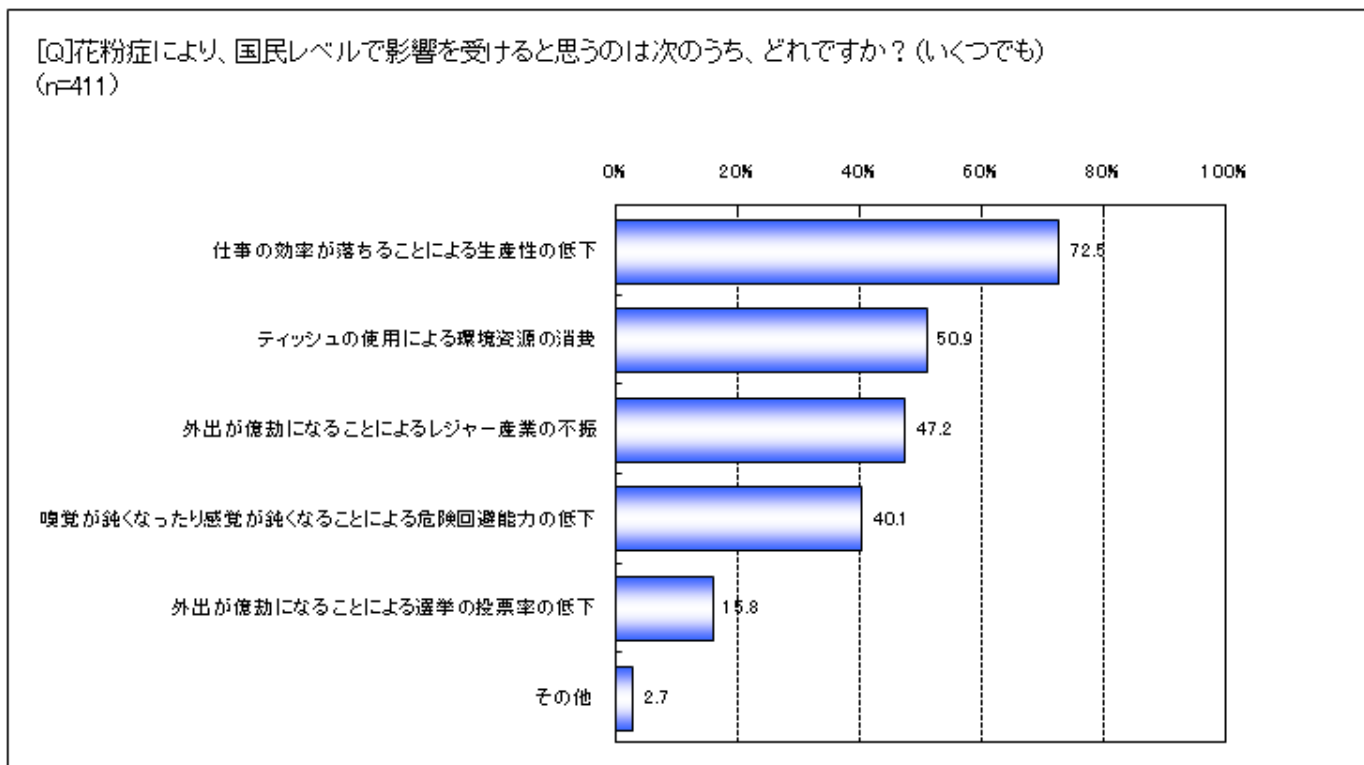
	N
1 20才～24才	47
2 25才～29才	159
3 30才～34才	97
4 35才～39才	108
全体	411

(職業)

	N
1 公務員	18
2 経営者・役員	6
3 会社員(事務系)	175
4 会社員(技術系)	111
5 会社員(その他)	69
6 自営業	15
7 自由業	17
全体	411

■ 7割以上で花粉症は国民の生産性を低下させると回答

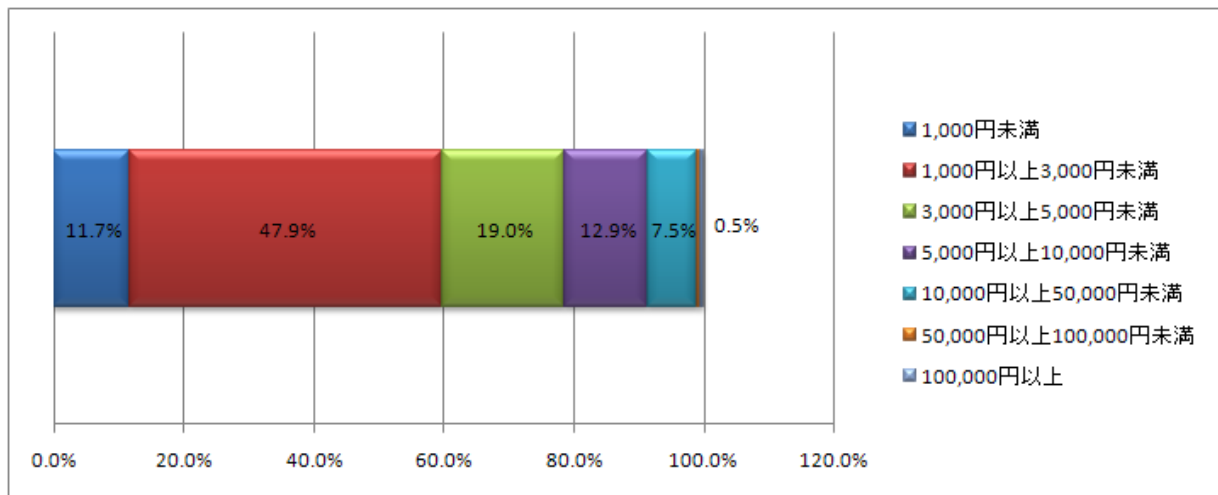
花粉症によって国民レベルで受ける影響は、「仕事の効率が落ちることによる生産性の低下」が72.5%で最も多い結果でした。続いて、「ティッシュの使用による環境資源の消費」(50.9%)、「外出が億劫になることでのレジャー産業の不振」(47.2%)「嗅覚が鈍くなったり、感覚が鈍くなることによる危険回避能力の低下」(40.1%)も半数近くが回答しており、経済、環境、危機管理の面で影響があると認識していると思われます。



■ 花粉症による生産性の損失は1日あたり約6,000円

花粉症で生産性が低下したことによる1日あたりの損失を金額にすると平均5,949円との結果が出ました。なお、平均付近の5,000円(44人)と答えた人の主な回答理由は、「時給2,500円として2時間の作業遅れ=5,000円」(30代男性)「平均的な日給の4割程度」(30代女性)「1日1万円は稼いでいるが、効率的には花粉症の影響がない時期の半分だから(半分の5,000円)」(30代女性)などと、時給や日給から、一日の労働時間のうち花粉症で影響がでる2~5割程度の時間分を損失とみなしているようです。ちなみに、最高額は100万円で、理由は「自分が一日で使うティッシュの量がとても多いから」(女性30代)でした。

[Q]花粉症により、仕事などの効率が落ち、生産性が落ちる度合いは、仮に金額にすると一日あたりいくらになりますか？
(n=411)

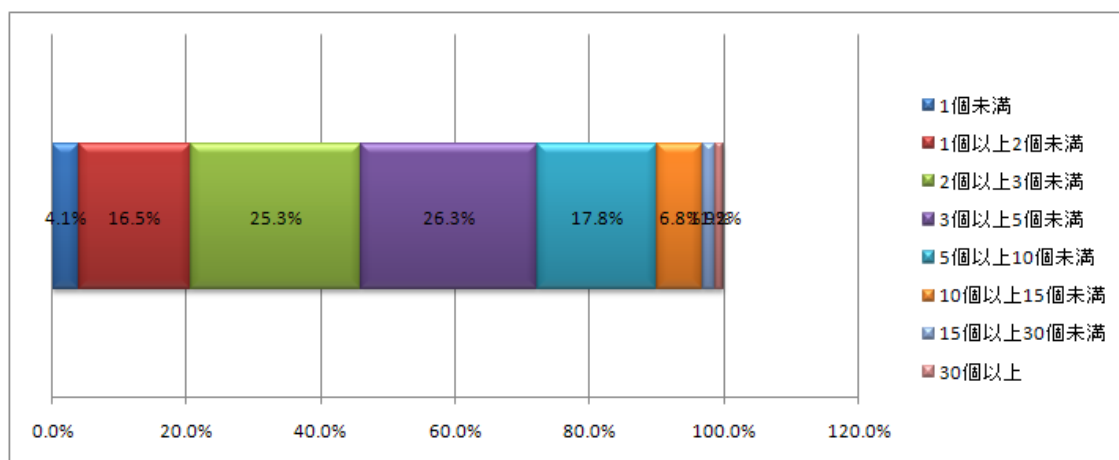


※ご参考:コンタック総合研究所が2007年8月に同様の対象者206人で実施した「ビジネスパーソンのかぜに関する意識調査」によると、かぜ一回あたりの生産性の損失は平均44,270円で1日あたり約8,200円でした。(かぜにかかる平均日数は約5.4日)

■ 花粉症のせいで1日あたり4.2個のポケットティッシュを消費

花粉症の人が1日に消費するポケットティッシュは平均4.2個でした。春の花粉で苦しむのが平均46日間(後記)とすると、このペースでティッシュを消費した場合、春だけで193個ものポケットティッシュが消費され、その分ゴミも普段より多く出ていると考えられます。

[Q]花粉症のせいで消費するティッシュの量はポケットティッシュで1日あたり何個くらいになりますか？
(n=411)



■ 花粉症のせいでいつもよりもなくなる〇〇力にあてはまるのは「集中」力が断トツ

花粉症でいつもよりもなくなる〇〇力にあてはまる言葉は、254人(61.8%)が答えた「集中力」が、2位の「気力」(3.4%)を大きく離して断トツの1位となりました。反面、はなみず、鼻づまりなどでぼーっとしがちな花粉症から取り戻したいのは集中力だともいえます。順位外では「潤い力」(20代女性)、「キラキラ力」(20代女性)、「モチ力」(20代男性)「魅力」(20代女性)などの回答もあり、自信や輝きも失ってしまうようです。

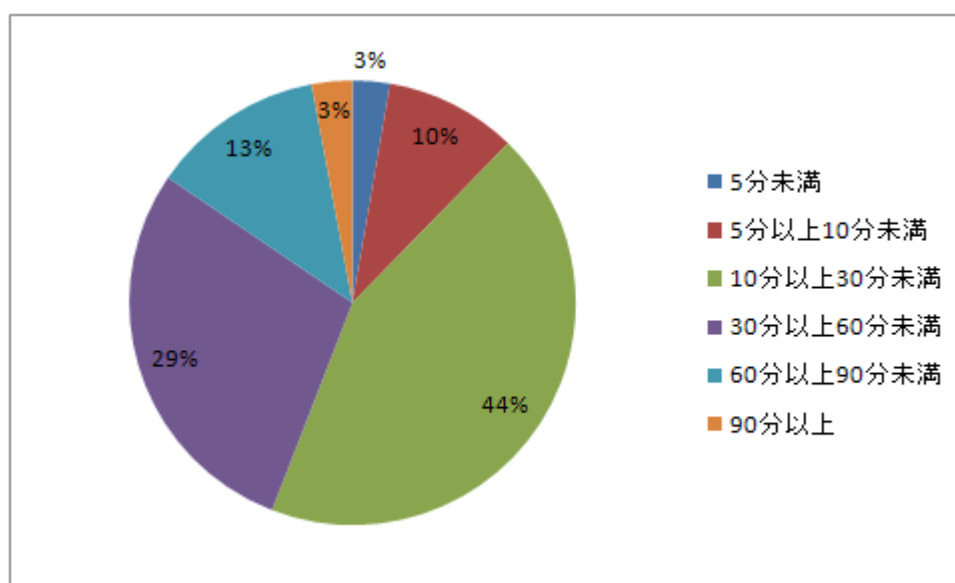
[Q]花粉症のせいでいつもよりも〇〇力がなくなる。〇〇に当てはまる言葉を自由にお答えください (n=411)

順位	〇〇力にあてはまる言葉	回答数
1位	集中	254
2位	気	14
3位	女子	11
4位	思考	10
5位	行動	8
6位	注意	8
7位	眼	7
8位	やる気	6
9位	判断	6
10位	目	4

■大事なプレゼンでも30分我慢してられない人が半数以上

半数以上の花粉症の人は大事なプレゼン時でも、鼻をかんだり目薬をさしたりすることを30分以上我慢できないという回答が得られました。緊張感のある会議室で、大きな音で鼻をかんだりくしゃみをしたり、ずらりと並んだ取引先の前で目薬をさしてばかりいると印象が悪くなり、大事なビジネスチャンスにも支障がでると考えているようです。

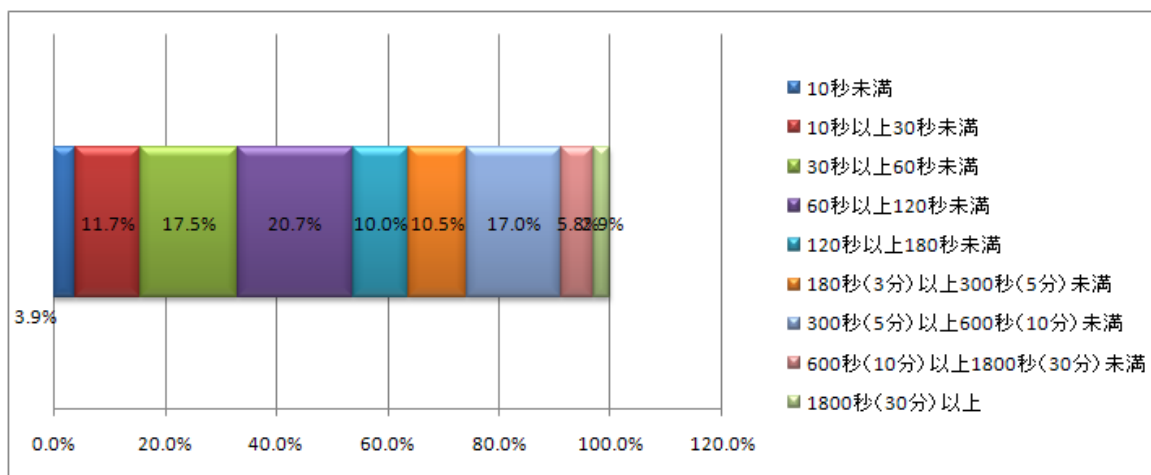
[Q]花粉症のときに、取引先との大事なプレゼンに参加することになったとします。その場では、とても鼻をかんだり、目薬をさしたりできる雰囲気ではありません。そんな状況に何分くらいなら我慢して居られますか？
(n=411)



■花粉症がひどいときに鼻をかむ頻度は平均約4分、3秒に1回という回答も

花粉症がひどいときには、平均で233秒(3分53秒)という回答が得られました。5秒以下の回答も約4%あり、最短レベルでは3秒に1回鼻をかんでいる大変な症状の人もありました。

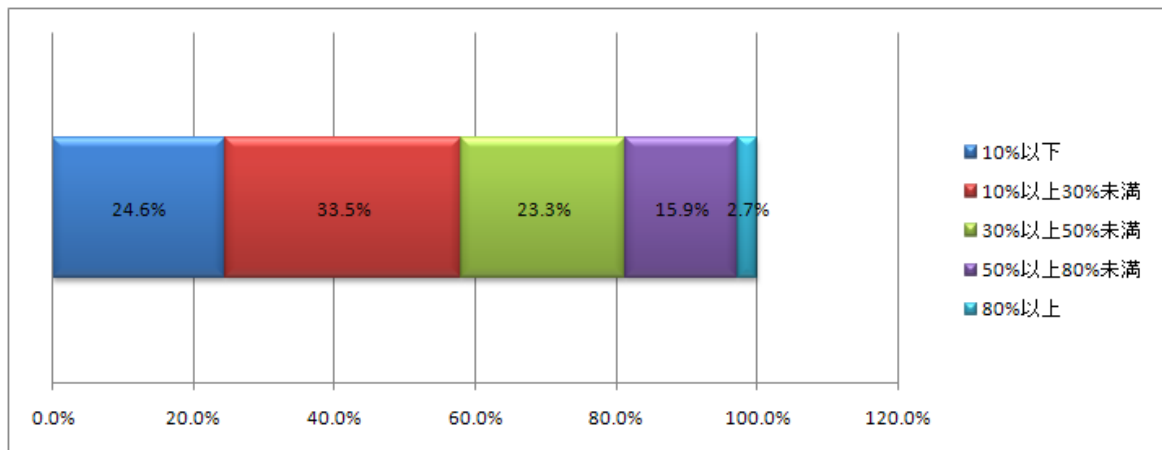
[Q]花粉症がひどいときは、何秒ごと鼻をかんでいますか？
(n=411)



■ 花粉症のせいで記憶力は平均28%落ちる

花粉症により、記憶力は普段より28%落ちると認識するのが平均でした。中には100%落ちると答えた人もいました。前述で、花粉症で失うとの回答率が高かった「集中力」の喪失が記憶力の低下に影響している可能性もあります。

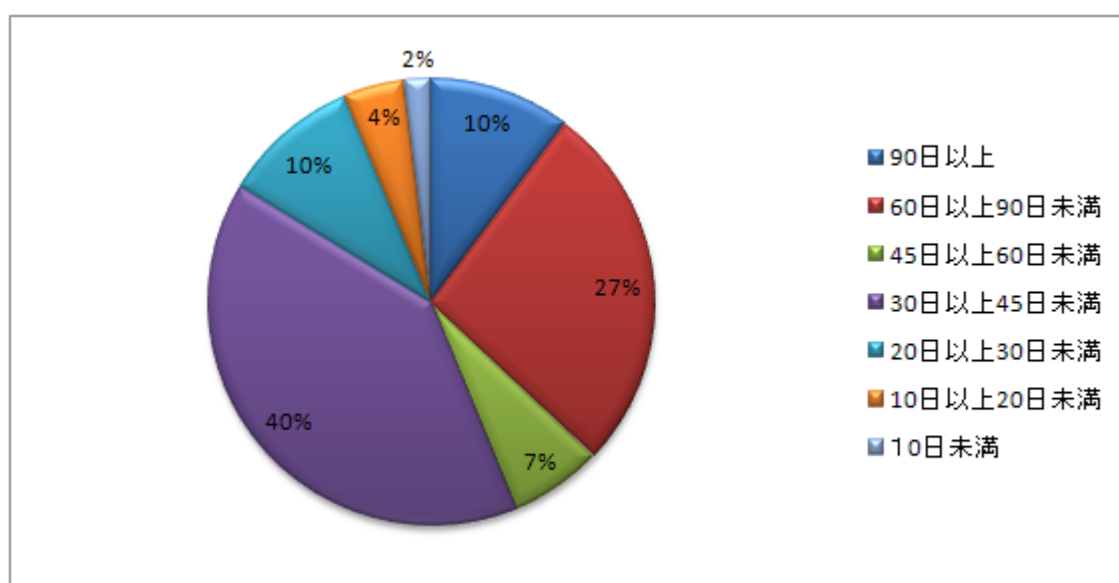
[Q]花粉症のせいで記憶力は最大何%落ちると思いますか？
(n=411)



■ 花粉症の人は平均1ヶ月半も苦しんでいる

春の花粉症で苦しむ期間は、平均46日間でした。30日以上花粉症で苦しんでいると答えた人は84%にも上り、新しいスタートやお花見など楽しいことの多い春のシーズンを謳歌できずに1か月間も苦しむことになるようです。毎年花粉症にかかることを考えれば、花粉症の人が充実できない時間を総合すると年単位に及ぶでしょう。

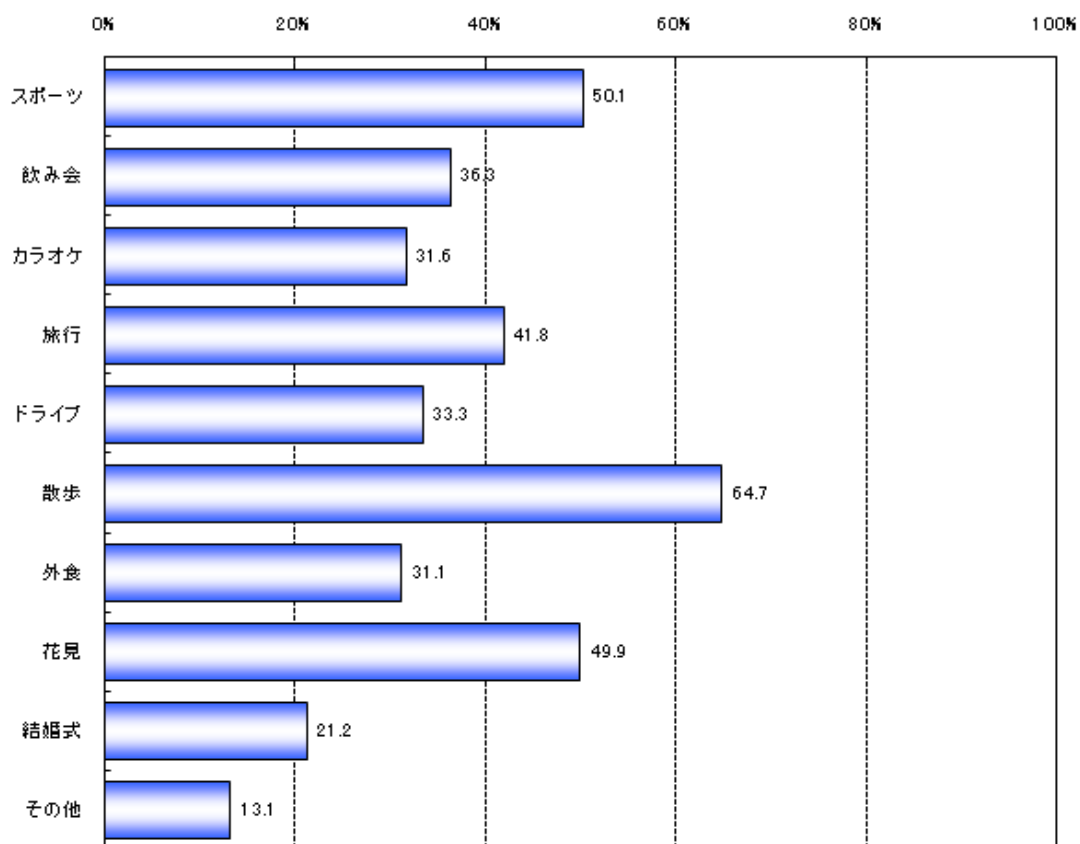
[Q]春先の花粉症でどれくらいの期間苦しんでいますか？
(n=411)



■ 花粉症だからスポーツも花見もやりたくない・・・花粉症によって失われる社交性

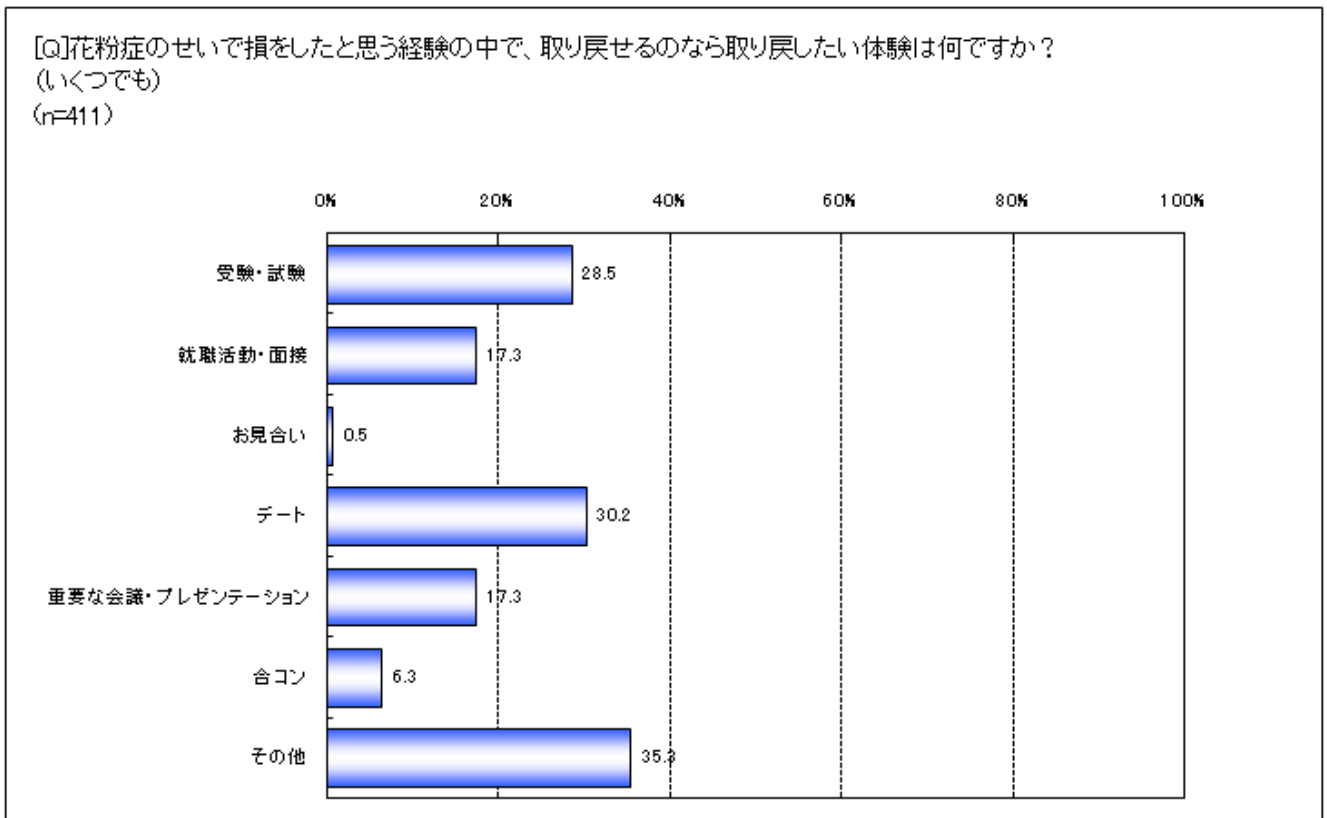
半数以上の人々が、花粉症の症状が治まるまでは「散歩」(64.7%)、「スポーツ」(50.1%)、「花見」(49.9%)など屋外で行動する気がなくなると回答しました。「飲み会」(36.3%)など、室内の行動でも、人と会ったり誰かと一緒に行ったりするような行動もやる気がなくなると回答しています。花粉症のせいで、外出や人とのコミュニケーションなどの社交性が失われてしまうようです。

[Q]花粉症の症状が治まるまでの間、やる気や出かけていく気が失せてしまうことは何ですか？
(いくつかでも)
(n=411)



■ 花粉症で取り返したい経験は、受験よりもデート！！

花粉症のせいで損をしたと思う経験では、デート(30.2%)を取り戻したいと答えた人が最も多く、受験・試験(28.5%)よりも高い結果となりました。気合をいれたい時にもかかわらず花粉症のために、いつもの実力を発揮できなかったという苦い経験をもっているようです。



■ 花粉症で取り返したい経験は仕事のミス、デートでの大失態！

花粉症が原因による失敗談は様々ですが、「仕事の作業でボーっとしてしまい何回数えても金額が合わない。好きな人の前で盛大に鼻みずが出た」(20代女性)のように仕事上やデートでの失態が代表的でした。中には「車の運転中くしゃみが止まらず勢いでアクセルを踏みすぎて事故をおこそうになった」(20代女性)や、「ボーっとしていて間違えて彼氏に浮気メールを送ってしまった」(20代女性)など、笑えない回答もありました。

、

[Q]花粉症が原因でやってしまった失敗談があれば教えてください。

【回答例】

「コンタクトを外して外出して、知らない人に声を掛けてしまった！」(女性30代)

「小学生の頃の学習発表会で、鼻水が垂れないようにとずーと下を向いていた」(男性30代)

「プレゼンで頭がボーっとしてかみまわったこと」(女性30代)

「頭がボーっとして手配を間違えた。請求書やデータをまちがえた」(女性30代)

「会議中にくしゃみが止まらなくなり、会議室から追い出された」(男性30代)

「鼻のかみすぎで真っ赤になるし皮がむけるし、彼氏に馬鹿にされた」(女性30代)

「面接で思ってることをすらすら話せなかった」(男性20代)

「車の運転中くしゃみが止まらず勢いでアクセルを踏みすぎて事故しそうになった」(女性20代)

「買い物に行くのが億劫で引き籠もっていたら食べる物が無くなった」(男性20代)

「仕事の作業でボーっとしてしまい何回数えても金額が合わない。好きな人の前で盛大に鼻水が出た」(女性20代)

「友人の結婚式に招待されて終始涙目で、周囲に感動している泣いていると誤解された」(男性30代)

「涙のせいでタイプミス多発」(男性20代)

「初デートで公園に行ったが、花粉で鼻水とくしゃみが止まらなくなり途中で中止になった」(女性30代)

「花粉症対策に鼻スプレーを使っているが、デートのときに普段はトイレに行ったときにするのをタイミングを逃してしまい彼の車の中でスプレーしたら「汚い」って言われたこと」(女性20代)

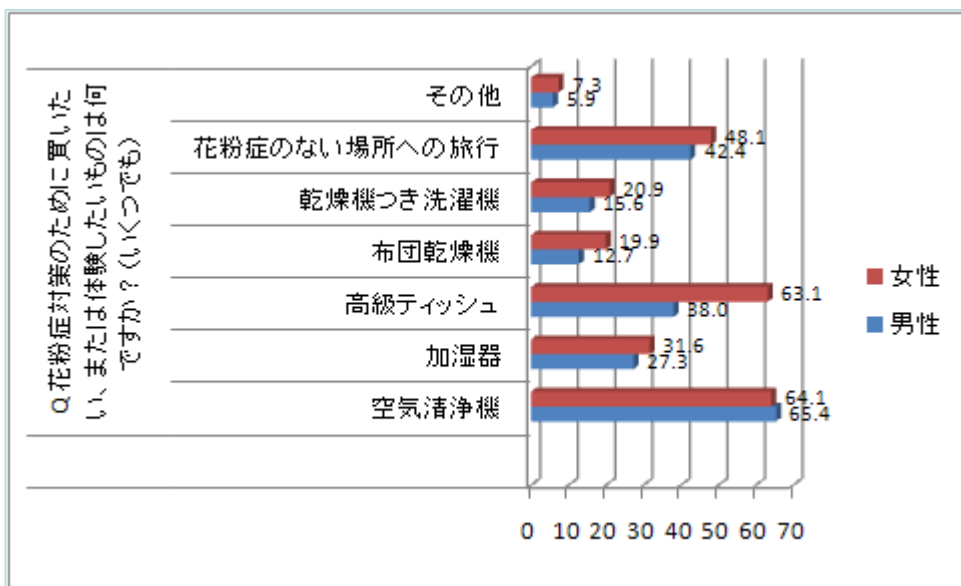
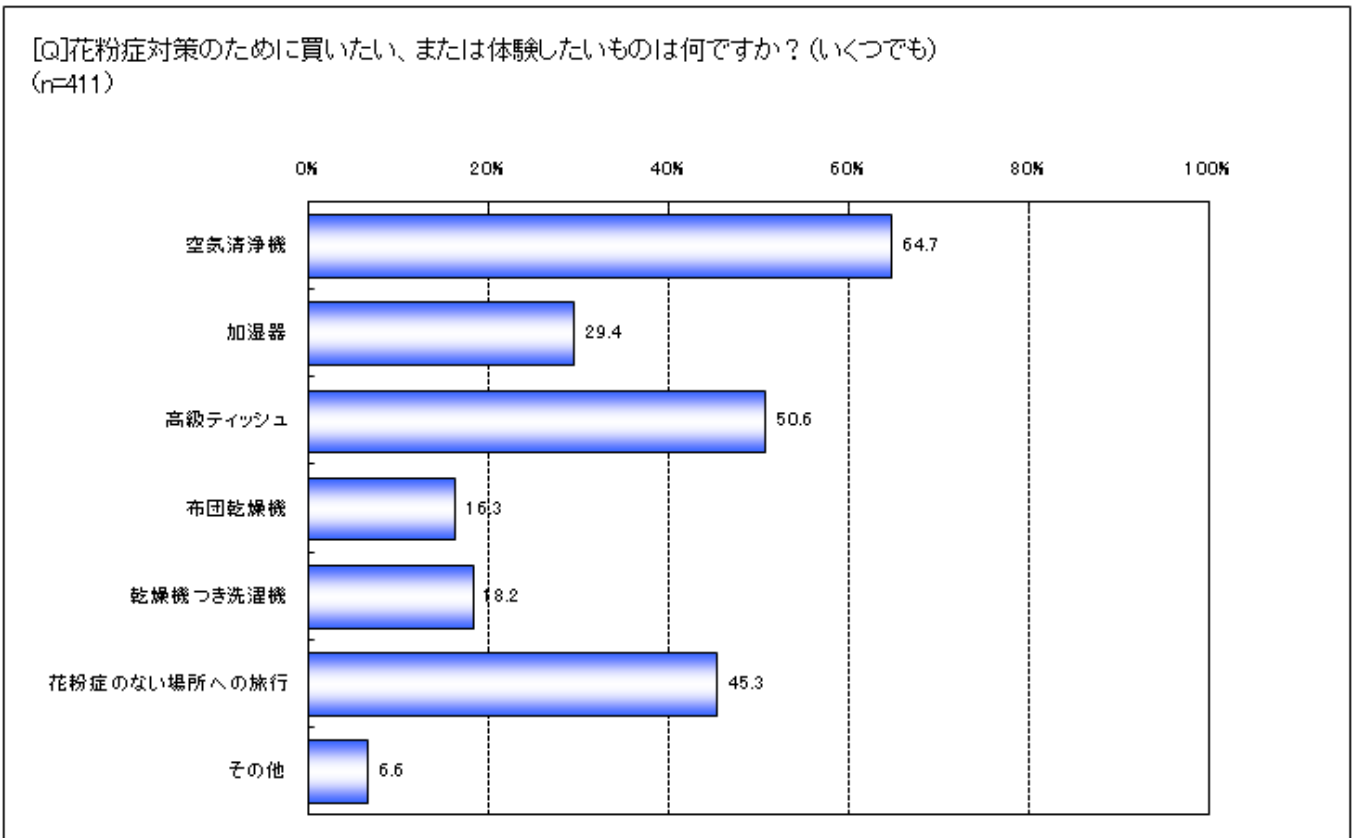
「ボーっとして彼氏に間違えて浮気メールを送ってしまった」(女性20代)

「仕事で注意力が低下して、確認事項を怠り工具を破損させてしまった」(女性30代)

「期末テストのテスト用紙を、鼻水まみれにしてしまいました」(女性20代)」

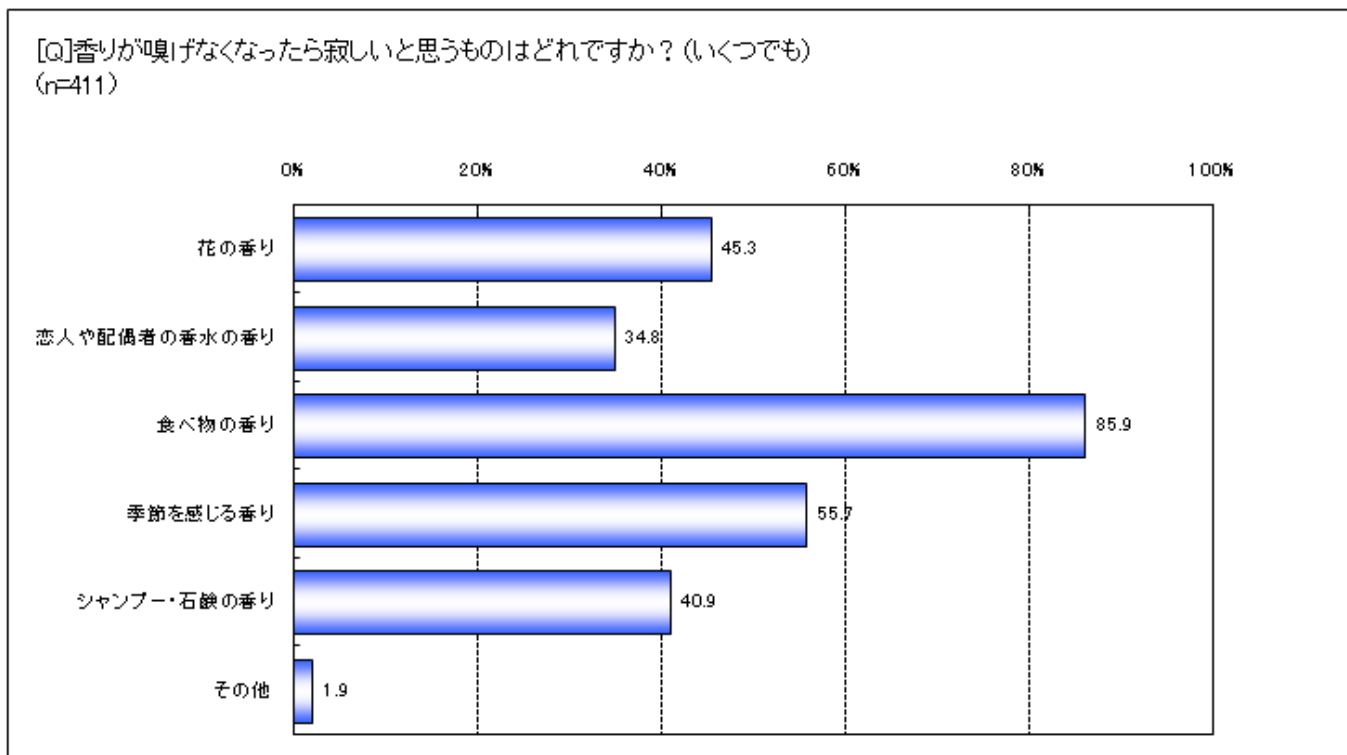
■買いたいものは「空気清浄機」「高級ティッシュ」など花粉症ならではの購入意向

花粉症対策として購入または体験したものは、「空気清浄機」(64.7%)、「高級ティッシュ」(50.6%)、「花粉症のない場所への旅行」(45.3%)など高い回答率が示されました。高級ティッシュでは、美容を意識するためか女性の63.1%が回答し、男性の38.0%よりも顕著な結果が出ました。花粉症でない人にとっては、なくても支障のないものですが、花粉症の人にとっては必需品と認識していることがわかり、花粉症ならではの出費があると思われます。



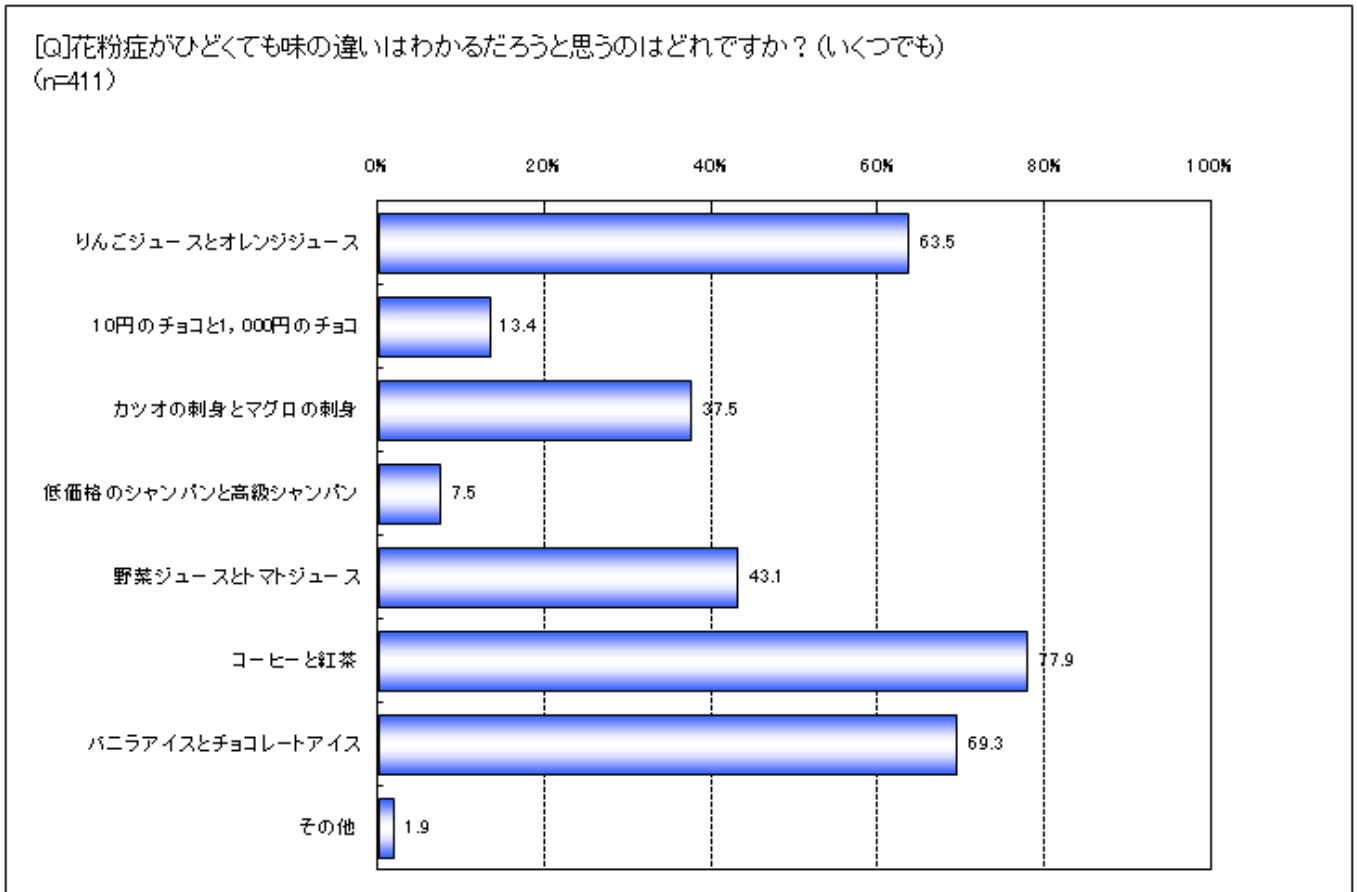
■ 香りが嗅げなくなったらさびしいのは食べ物の香り

花粉症は嗅覚を始めとする様々な感覚を鈍くさせるようですが、花粉症の8割以上が、「食べ物の香り」がかげないのは寂しいと回答し、「季節を感じる香り」(55.7%)、「花の香り」(45.3%)、「シャンプー・石鹸の香り」(40.9%)と続きました。



■ 花粉症がひどくてもコーヒーと紅茶の味の違いはさすがにわかる

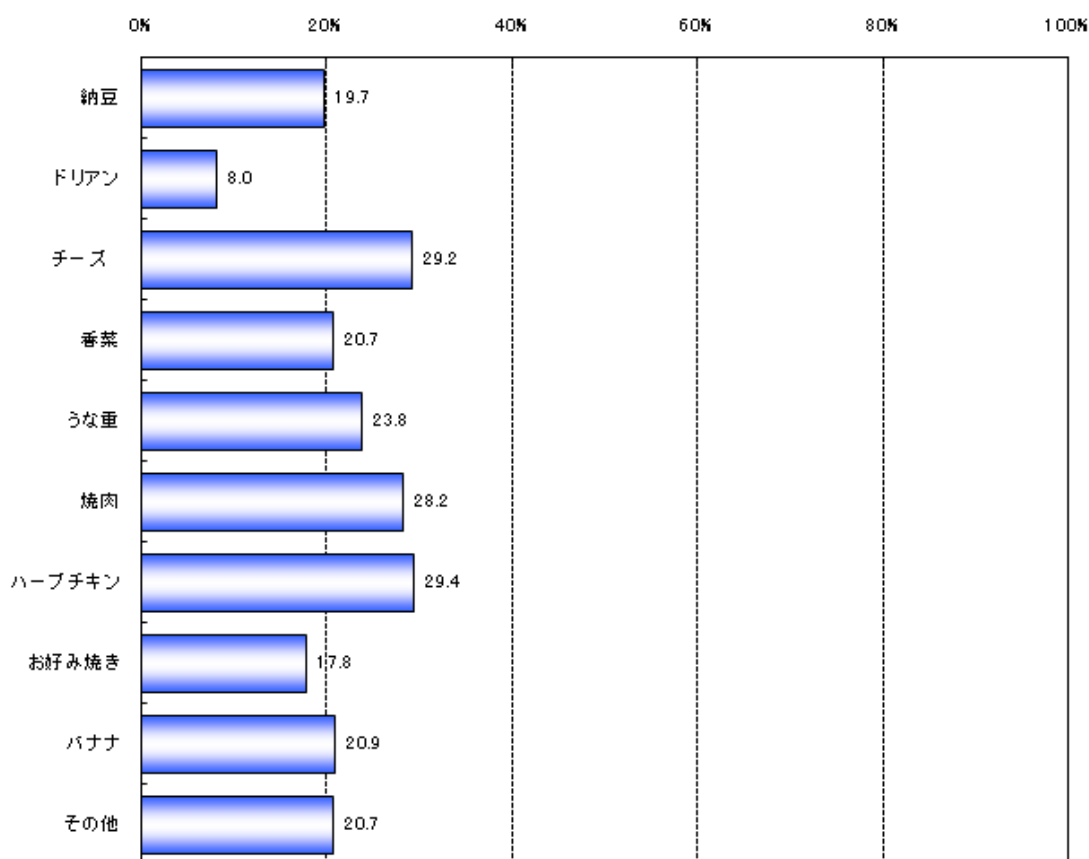
花粉症で鼻がききにくくなっても、「コーヒーと紅茶」(77.9%)、「バニラアイスとチョコレートアイス」(69.3%)、「りんごジュースとオレンジジュース」(63.5%)などは、味の違いがわかるだろうと回答しました。



■ 花粉症で風味がわかりづらくなってもドリアンの味はさすがに変わらない

ハーブチキン(29.4%)、チーズ(29.2%)、焼肉(28.2%)、うな重(23.8%)など、一般的に食欲がそそられるような香りの食べ物は、花粉症によって嗅覚が低下することで味も変わってしまうだろうと考えるようです。しかし、強烈なおいがすること有名な果物・ドリアン(8.0%)の味が変わると思う人は少なく、ドリアンほどきつい香りなら花粉症で鼻がきかなかったとしてもさすがにわかるだろうと思っていることがわかります。

[Q]花粉症により風味がわからなくなると味が変わると思う食べ物はどれですか？(いくつでも)
(n=411)



【本資料に関するお問い合わせ先】

グラクソ・スミスクライン株式会社
担当: 中村

Tel: 03-5786-5030、Fax: 03-5786-5215

E-mail: kazuaki.nakamura@gsk.com

<http://glaxosmithkline.co.jp>

「コンタック」のウェブサイト: <http://contac.jp>